



KUMAMOTO

# GREEN Rotary-Club

The Weekly Bulletin

Kumamoto green rotary club district 2720 rotary international

UNITE  
FOR  
GOOD

2025～  
2026年度  
テーマ

R.I. 会長テーマ 「よいことのために手を取りあおう」

R.I. 会長 フランチェスコ・アレツォ

R.I.2720地区テーマ 「みんなでつなぐ、育てる、  
ロータリーリレーションシップ」

R.I. 2720 地区 ガバナー  
藤田千克由

熊本G.R.C.テーマ 「ロータリーを楽しみ積極的な参加を！  
楽しいロータリー環境を自分で作ろう！」

熊本グリーンRC会長  
山口 翼

■例会日：毎週月曜日 18:30～19:30  
■例会場：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル  
TEL096-326-3311

■創立：平成元年2月22日 ■会長：山口 翼 ■幹事：田代 武 ■会報担当：江上泰弘  
■事務所：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル内  
TEL096-354-4521 FAX096-354-4053 E-mail:kgrc@serc2720.org

国際ロータリー  
第2720地区

## 熊本グリーンロータリークラブ週報

第 1596 回

2025 - 2026 年度 第 31 回

令和 8 年 4 月 20 日

1. 閉会・点鐘 18:30

2. 食事と交歓

「我等の生業」 (ロータリーソング)

### 来訪者紹介

- ・商工振興金融課 主幹 菅野隆一郎 氏
- ・労働雇用創生理 課長補佐 坂本稚晴 氏
- ・労働雇用創生課 主幹 山田礼仁 氏
- ・商工政策課 課長補佐 吉田智之 氏
- ・商工政策課 主任主事 山内浩史 氏
- ・ガバナーノミニー 芳崎一郎 氏
- ・ガバナーノミニーデジグネート  
作守順子 氏
- ・ローターアクトサポート委員長  
濱田建二 氏
- ・地区ローターアクト代表エレクト  
宮崎靖也 氏

### 友情の握手

### 会長挨拶 (山口翼 会長)

こんばんは。本日もよろしくお願ひします。

先日、イラン紛争で海峡を開放したというニュースが流れましたが、またすぐ封鎖されてしまいました。合意したり決裂したりと毎日変わるので、とても不安定な情勢が続いております。新たに資材の出荷がとまっており、建築業界にも多大な影響が出ています。

本日の新聞にのっていましたが、新卒採用を控える企業が新卒採用をする企業を5年ぶりに上回ったようです。理由はデジタル化やキャリアの中途採用を増やすことが要因のようです。省人化もこれからどんどん進んでいくのではないかと思います。川崎重工が造船ロボットを28年に導入予定のようで、自動で作業場まで歩いていき体に磁石があるため船に張り付いて、作業台が無くても上の方の作業ができるとのことでした。こういったロボットがどんどん普及していけば労働者不足を補えるのではと思います。

それでは本日もよろしくお願ひいたします。

グリーンロータリー・クラブの例会日がきても、出席するかどうか決めるには及びません。

というのは、私にとって出席は決まりきった事だからです。これは、ロータリーに入会したとき受入れた義務の一つです。

### 卓話予定

- 4/27 「中小企業向けの補助金のお話」 田中慎二 会員
- 5/4 祝日休会
- 5/11 「新旧クラブ協議会」～今年度委員会活動報告及び次年度会長方針発表～

[熊本グリーンRC ホームページアドレス] <http://www.kg-rc.com/>

## 幹事報告 (田代 武 幹事)

<例会変更・取り止め>

### ●例会変更

[熊本西南 RC]

5月19日(火)の例会は、5月23日(土)午前10時に開会されるホルトホール大分での地区大会本会議出席と置き換えます。サイン受付はありません。

### ●例会取り止め

[熊本西南 RC]

5月7日(木)の例会は、定款により取り止めます。サイン受付はありません。

## 出席報告

(田上裕章 クラブ管理運営委員 (出席担当))

	会 員 総 数	23名	出席率
4 月 20 日	出席免除会員数	0名	80.87%
	計算上会員数	23名	
	出席会員数	14名	
3 月 23 日	前回の出席会員数	名	休 会
	メイクアップ数	名	
	修正出席会員数	名	
メイクアップ済み会員及びメイクアップ訪問先			
なし			

## 委員会報告

次週の例会について

報告者：宮部康弘会員増強委員長

次週の例会卓話は、田中慎二会員の補助金についてのお話です。皆さんが興味のある卓話ですので、会員増強の為の友人招待例会と致します。ロータリーにご興味がありそうな入会見込みのある方がまわりにいらしたら、是非来週例会にご招待下さいますようお願い致します。

## その他の報告

アクト「国際交流会」に対するお礼

報告者：地区ローターアクト代表エレクト 宮崎靖也氏

先日開催されました、地区ローターアクト「国際交流会」の際は、スポンサークラブとして全員登録や御挨拶等を頂き誠にありがとうございました。

上田観一さんのご内儀、上田美沙子さんからのお手紙

熊本グリーンロータリークラブの皆様

前略 ごめん下さいませ。

天の葬儀では、皆様からの温かいお参りを頂きまして誠にありがとうございました。

亡くなりましてから、通夜・告別式・火葬・初七日・七七忌と慌ただしい日々でございました。もうすぐ初盆もむかえます。

夫が倒れましてから、三年八ヶ月の闘病生活でした。コロナ禍でもあり、面会も限られましたので看病もさせてくれないままでした事を残念に思っております。

グリーンロータリークラブは夫のライフワークでもあり、皆様方とお知り合え活動できる事をとて慶びとしておりました。

又、出席出来なくなってからも、名誉会員としてクラブに存続できました事を、とても誇りに思っていた事だったと思います。

早くにご挨拶に伺わなければいけませんでしたが気持ちの整理が落ち着かず、今日になってしまいました。「皆様、本当にありがとうございました。」

夫の気持ちをグリーンロータリークラブへ寄付させて頂きます。

## スマイル (山口悦史会員)

### ●山口翼君、田代武君

「本日は、多くの方々に来て頂いています。ガバナーノミニー芳崎様、ガバナーノミニー

デジグネート作守様、ローターアクトサポート委員長の濱田様、地区ローターアクト代表エレクト宮崎様。又、熊本県商工労働部より、主幹 菅野様、課長補佐 坂本様、主幹 山田様、課長補佐吉田様、主幹主事 山内様どうぞよろしくお願い致します。」

●芳崎一郎 君、宮崎靖也 様、作守順子 様、濱田健二 様

①「本日は大勢でおじゃまさせていただきます。ローターアクトクラブの存続をよろしくお願い致します。」

②「本日の卓話者、熊本県商工労働課の心から感謝します。」

●山下佳介 君、田中慎二 君

「ガバナーエレクト、芳崎様、ガバナーノミニーデジグネート、作守様、地区 RA 委員長濱田様、次年度 RAC 地区代表、宮崎様のご来訪を心より歓迎致します。」

●田上裕章 君、宮部康弘 君

「本日は多くのご来訪を頂き、誠にありがとうございます。」

●本田悟士 君

「ご無沙汰しておりました。無事会長の任期を終えましたので、約束通り復活します。引き続き？改めて？宜しくお願い致します。」

●山口悦史 君、荒木一之 君、嘉悦雅文 君

①「本日は多数の御来訪を頂きありがとうございます。心より歓迎し、感謝申し上げます。」

②「東北、北海道では津波が出ております。被害の無い事を祈り、スマイル致します。」



### 3. 例会プログラム

紹介者：河野景治プログラム担当長

卓話者：熊本県商工労働部

- ・商工振興金融課 主幹 菅野隆一朗 氏
- ・労働雇用創生理 課長補佐 坂本稚晴 氏
- ・労働雇用創生課 主幹 山田礼仁 氏
- ・商工政策課 課長補佐 吉田智之 氏
- ・商工政策課 主任主事 山内浩史 氏

演題「最低賃金に関する県の支援策について」  
令和8年3月に実施された「最低賃金に関する国・県支援策説明会（～重点支援交付金活用事業～）」の内容について



商工振興金融課 主幹 菅野隆一朗 氏



商工政策課 課長補佐 吉田智之 氏



・商工政策課 主任主事 山内浩史 氏

\* 例会資料は4ページ目に記載

### 4. 閉会・点鐘

## リスクリング応援事業

【中小企業等の稼ぐ力の強化・省力化投資】

予算額 78,255千円※全額国庫(重点交付金) 充当

【問い合わせ】労働雇用創生課 096-333-2344

roukosousei@pref.kumamoto.lg.jp

- 県内の中小企業等が生産性向上のために研修実施機関等が提供する研修等を活用した従業員の人材育成の取組みを支援する。
- 従業員の能力開発を通じて、業務の効率化や新たな価値創造など、企業における生産性の向上や売上げの向上につなげる。
- 育児休業を取得している従業員が、隙間時間を利用して自らの希望でスキルアップに取り組み、職場復帰への不安を軽減し、育児と仕事の両立を実現することにより、離職を防ぐとともに、企業で活躍できる人材育成への取組みを支援する。

### <現状・課題等>

#### 【現状(課題)】

- 中小企業等は地域経済の基盤であり、支援が不足した場合、企業の生産性の低下により、地域全体の雇用や活力の低下が懸念される。
- 変化の激しい時代において企業が持続的に成長するためには、新たな技術や知識の習得、DX化や生成AI活用など、従業員の能力開発が必要不可欠である。
- 育児休業中の従業員が、職場復帰への不安や復帰後の育児と仕事の両立への不安など、多くの不安を抱えている。
- 従業員の能力開発や育休中のスキルアップのために研修機関の研修等を活用する場合、受講料などの企業費用負担が生じる。

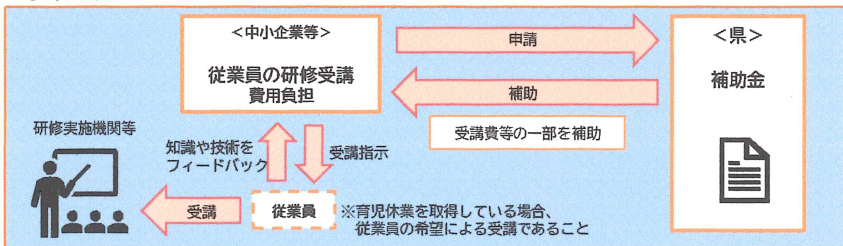
#### 【課題解決の対応策】

- 業務に必要な知識や技術等の習得、その知識や技術等を企業にフィードバックするために、従業員の研修受講に要した費用の一部を補助する。

### <事業概要>

- 事業費 78,255千円
- 補助対象 県内の中小企業等が、研修機関等が実施する研修等を従業員に受講させた場合に必要経費(受講料等) ※国の人材開発支援助成金の支給対象外となる10時間未満の研修等
- 負担割合 県3/4 事業主1/4 [・従業員の受講:1社あたり上限50万円] [・育休中の受講:1社あたり上限15万円]

### <事業の流れ>



### <期待される効果>

従業員の能力開発を通じた人材育成は、従業員の成長とキャリアの形成につながるとともに、企業の業務効率化や新たな価値創造など、生産性向上や売上げ向上につながり、地域経済の活性化が期待できる。

## 女性・高齢者の活躍に向けた就労応援事業

【賃上げ環境の整備】

予算額 163,216千円※全額国庫(重点交付金) 充当

【問い合わせ】労働雇用創生課 096-333-2341

roukosousei@pref.kumamoto.lg.jp

- 本県における人手不足の解消とともに、女性や高齢者など性別・年齢にかかわらず活躍できる社会の実現のため、個々の事情に応じた勤務が可能となる職場づくりが必要。
- そのため、職場環境の改善や短時間・短時間勤務など、女性や高齢者を中心に従業員の多様な働き方を推進し、具体的な取組みを行う中小企業等を支援する。

### <現状・課題>

#### 【現状(課題)】

- 賃上げや物価高騰により、従来の雇用では経営が困難となる中小企業等が増える可能性がある。
- 更なる生産性向上、人材確保のため、個々の事情に応じた“多様な働き方”の推進が求められている。
- とりわけ、女性の社会進出は進んできたものの、職種によっては職場の環境整備が行き届いていない場合がある。

#### 【課題解決の対応策】

- 中小企業等における“多様な働き方”の推進に資する以下の取組みに対して支援を行う。
- ① 女性が働きやすい職場環境(事業所内の施設・設備)の整備
- ② 短時間・短時間雇用のための環境整備
  - a. スポットワークの求人における仕組みの構築
  - b. 短時間正社員制度の導入と実際の運用

### <期待される効果>

- ・女性労働者の確保、定着
- ・女性や高齢者等の新たな労働力の確保、活躍の促進

### <事業概要>

- ① 女性が働きやすい職場環境整備支援事業
  - 事業費: 42,216千円
  - 対象: 一定の賃上げを実施した中小企業等(個人事業主を含む)
  - 事業内容: 事業所内の女性専用施設・設備の整備
  - 補助率: 3/4(上限200万円)
- ② 短時間・短時間雇用導入支援事業
  - 事業費: 121,000千円
  - 対象: 中小企業等(個人事業主を含む)
  - 事業内容: a. スポットワーク仲介サービスを利用した際に支払う仲介手数料の一部を補助する  
b. 「短時間正社員制度」の新設及び短時間正社員への転換等※を行う ※国の助成制度の対象外のケース
  - 補助率: a. 3/4(上限30万円) b. 制度新設 3/4(上限10万円)、転換等一人10万円(上限30万円)

### <イメージ図>

